

# 中国・杭州、ICSICT 参加報告書

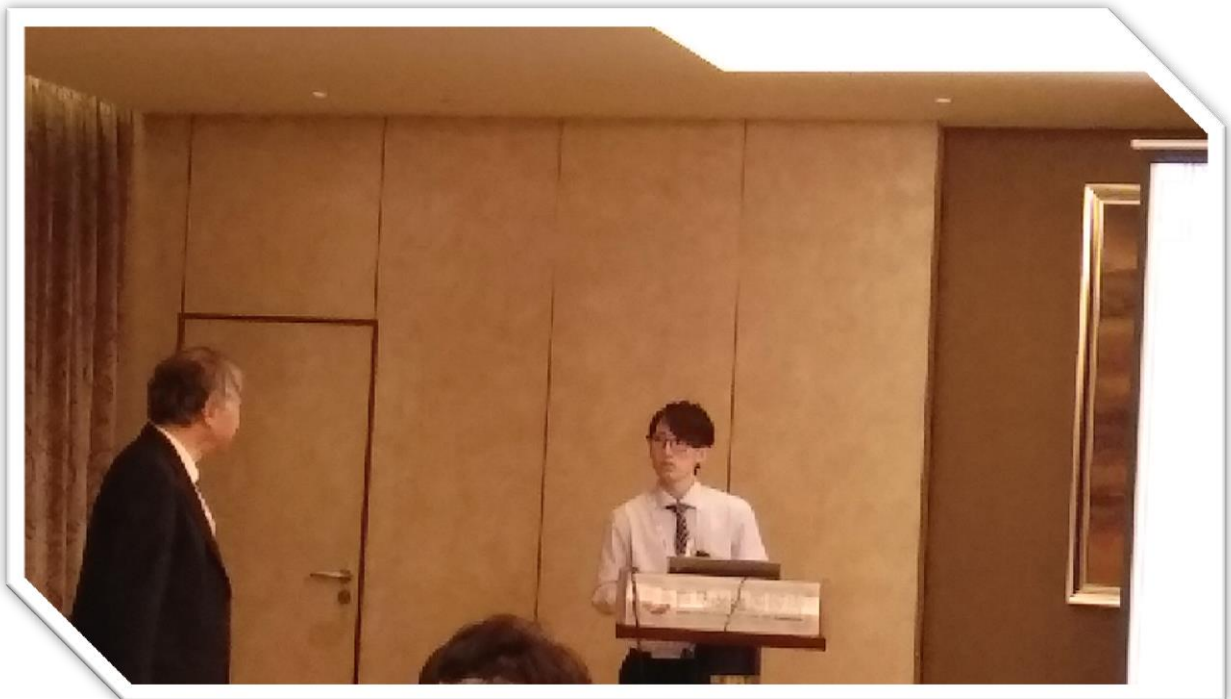
群馬大学大学院 理工学府 電子情報・数理教育プログラム

高井研究室 修士1年 大河内一登

論文タイトル

Automatic Design of Operational Amplifier by Combination Method of Function Block  
Kazuto Okochi, Nobukazu Takai, Yoshiki Sugawara, Suzuki Kento,  
Satoshi Yoshizawa, Haruo Kobayashi

参加レポート

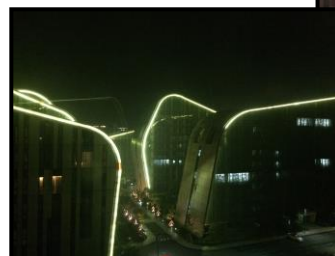
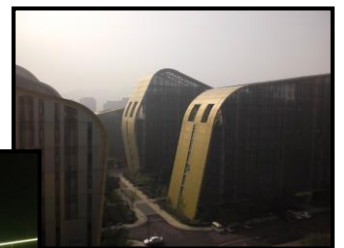


私にとって初の海外経験として、有意義な第一歩を進めた。中国の文化や人柄に多く触れることができ、自身の見聞を大いに広められた。私は学会最終日の発表であったため、他の参加者の多くの発表を聞いた。



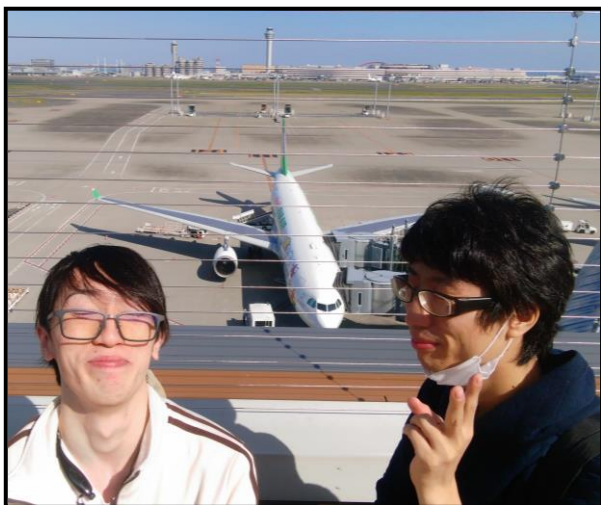
自分の英語の聞き取り能力が乏しいことはひしひしと感じたが、それでも多少なりとも聞き取れる単語とスライドの文から知識を吸収できたと感じる。自分の発表は流れているかのようにすぐ終わったと感じたが、終わったとき緊張で汗が流れていた。落ち着いて喋れるようになりたいと思うところであった。その後の女

性の発表を聞いてもっと熱意が伝わって来る表現に感動した。加えて異国の地では研究室のメンバーの新たな一面も見えた。残りも後1年半ほどだが、お互いに高め合える存在であることを再認識した。



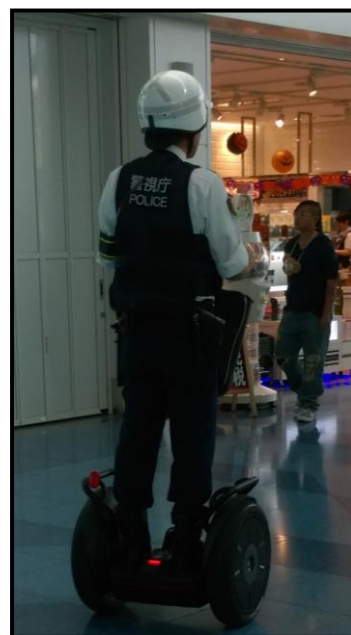
你好、旅の報告もさせていただきます。

24日朝7時、学校近くに住む仲間たちとバス停で待ち合わせた。前日の日本酒が頭痛を招いたなんとも言えない朝。



新桐生駅から浅草を經由し羽田空港へ向かう。

最新の警察官はセグウェイに乗るようだ。



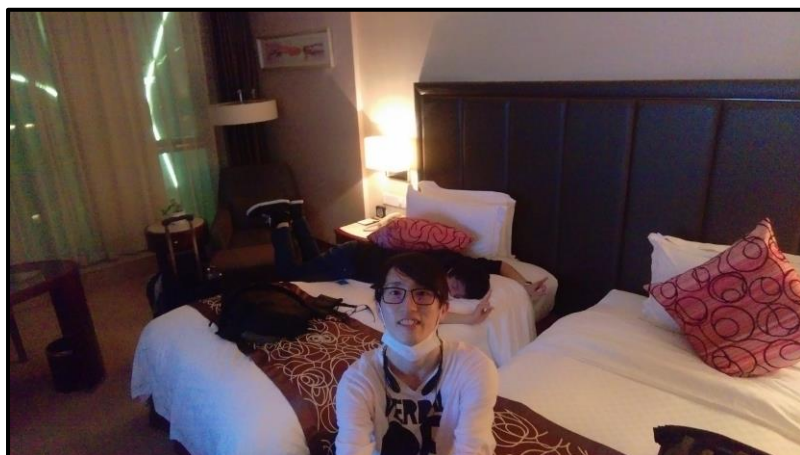
初自撮り棒の初ショットは太陽がまぶしすぎ

セグウェイ警官

この日はほぼ移動であった。だが移動も旅の醍醐味であり、友といればなんだかんだ楽しいものである。



はやりのずんだシェイクはおいしかった。



ホテルはとても快適であった。もうへとへとで布団へとダイブした。というより布団が体を引き付けた。



雷峰塔

25日は丸1日観光。  
中国の歴史的観光名所を歩きに歩いた。

すごいスキャンさせたがる



仏教が信仰されている靈陰寺では大人数の僧侶がお経を唱えていた。日本ではあまりこういう光景を目にしないため、壮大な歴史を感じた。

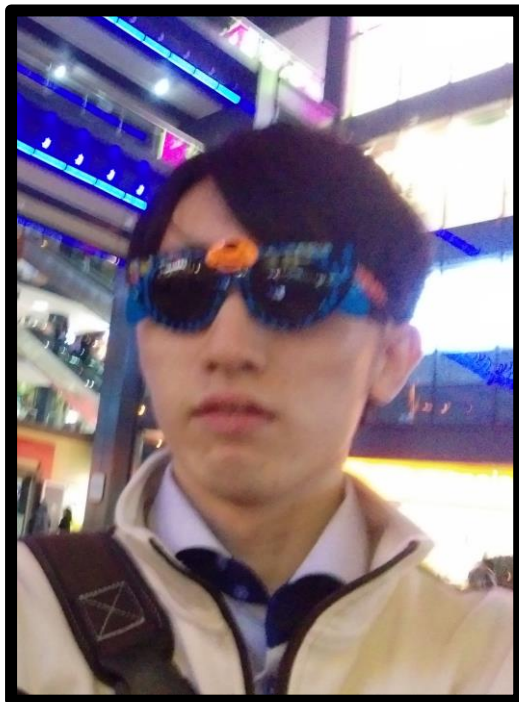


26～28日は毎日多くの者達が発表を行う。朝や夜、空いてる時間で近場観光をしていた。



ばちもん、そんなものほんとにあるのか、あった。絶対に有名漫画の「んちゃ」のキャラクターだ。

雑貨店で買ったこちらのサングラス。変形しておもしろいのだが、後から中国から来てる留学生に聞けば子供のおもちゃとのこと。



時に異国の地というのは羞恥心をなくしてくれる

最後にこんな写真を載せたところで、お力添えいただいた小林教授、そして道中いろいろ助けてもらった建龍さんに感謝の意を表し、私の報告を終わりにいたします。

**謝謝！！**